

広報

にしあいづ

8

2021

No.754

もくじ - Contents -

P2 特集1 **健康づくり協力員の活動がスタート!**

P4 特集2 **にしあいづ物語 100選** 夏の特別編

P6 まちの話題

放課後子ども教室「田んぼの生き物を探そう!」、
草木をまとして山のかみさま、町内に鞆工房がオープン ほか

健康づくり協力員の皆さんに聞きました！



たかまつ あずみ
高松 梓さん
(西林東)
活動歴：8年

他の自治区と違って人の出入りが多いので、人を覚えるのが大変でした。新たに引っ越してきた方には、配付の時にあいさつをしたり、「町では全戸に健診の意向調査をしています」というようにメモをつけて渡したりしています。長くやっている相手も覚えてくれ、最近では、健康増進課のものでないアンケートも、私のところに持って来る方や質問をされる方もいます。私の部屋まで階段を昇らなくてもいいように、回収箱を設置して、回収率アップの工夫もしています。団地の皆さんに自分の顔を覚えてもらえて、他の仕事を引き受けた時も全く困りませんでした。

高齢者にはお茶飲みしながら書類を書いていってと頼まれるので、説明しながら手伝ってくださることもあります。健診の受診を勧めると「病院でやっているから受けないよ」と言われますが、大腸がん検診も自分が行かずに検体を持っていただけだからと、気軽に受けられることを話して勧めています。



おぐら こ
小椋 さか子さん
(弥平四郎)
活動歴：12年

健康づくり協力員になり、鎌田先生の体操やラジオ体操などの運動が気になるようになりました。ケーブルテレビのラジオ体操も弥平四郎に来ないかなあと考えています。

健康づくり協力員の活動にご理解とご協力を

健康づくり協力員は、自治区の皆さんの生活状況に合わせて受診録などの配付を行うなど、さまざまな工夫をしながら活動し、町民の皆さんの健康づくりを推進しています。活動内容をご理解の上、期日まで書類を提出するなど、ご協力をお願いします。

住民の人数が多い地区なので、2人体制で相談しながら協力できて良いと思います。日中に仕事をしているため、配付や回収の時間が取りにくいとは感じますが、重荷にはならない程度です。

今後は研修会で乳がん検診や子宮がん検診など、検診の大切さを学んで、地域の皆さんに分かりやすく受診を勧めたいと思っています。



ほんま ちかこ
本間 千加子さん
(10町内)
活動歴：4年



ふじわら のぶこ
藤原 信子さん
(屋敷)
活動歴：2年

介護していた母が亡くなり、自治区内で自分にもできることがあれば引き受けました。受診録などを1軒1軒に手渡しすることで、一人一人と話ができて良かったと思っています。健康づくり協力員の会議に参加することで知り合いも増えました。会議では説明だけでなく、参加者同士が交流する時間もあれば、仲間もできるのではないかと考えています。

チラシを見ただけでは高齢者には伝わりにくいので、会議での説明を頭に入れておかないといけないなと思いつきながら活動しています。

初めは、地域の皆さんの在宅時間が分からず何度か訪問していましたが、今では在宅時間も覚え、自分のやりやすいように活動できています。

研修会に出ることで町役場のイベントや教室にも詳しくなり、今では研修会が楽しみのひとつです。



うえの よしえ
上野 好恵さん
(井谷)
活動歴：10年

名称も新たに

健康づくり協力員の活動がスタート！

令和3年4月より、町の健康づくり事業へ協力していただいている保健指導員が、「健康づくり協力員」へと名称を変更しました。保健指導員制度は昭和39年に創設され、今年で57年目を迎えている歴史ある制度です。

当時は、伝染病の予防や妊婦および乳幼児の保健指導などを、町の専門職とともに行っていました。しかし、時代とともにその内容も変化してきたことから、活動内容を適切にイメージでき、また町が推進する健康づくりに町民の皆さんと共に、よりいっそう取り組んでいきたいという思いから、「健康づくり協力員」と名称を変更しました。



健（検）診への働きかけと申し込みの取りまとめ

年3～4回開催される会議・研修会へ参加し、町の健康づくり事業の理解を深めます。自治区の皆さんに早期発見の重要性を広く伝え、受診するよう働きかけ、健康づくりに関する事業の申し込みの取りまとめなどを行います。

町民の健康づくりに欠かせない役割を担う健康づくり協力員は、自治区の皆さんが安心して健（検）診を受けるため、きめ細やかな対応を行っています。次のように、町の健康づくりを推進するために大切な役割を担っています。

健康に関する相談を希望する人の把握と保健師への連絡

自治区内で、健康相談などを希望する人がいる場合、地区担当の保健師に連絡します。また健（検）診に関する変更や相談などを取り次ぎます。

健康に関する教室開催への協力

地域で健康教室などを開催する時に目的をお知らせし、多くの皆さんが参加するよう勧誘します。

各種健康診査、がん検診の実施時の協力

健（検）診を受診する人へ受診録などを配付し、円滑に受けられるように協力します。

◆アンケートより
自分自身や周りの人の健康について関心を持つようになった。
・健（検）診の流れや仕組みへの理解が深まった。
・健診票の配付時など、自治区の人とのコミュニケーションが増えた。
・さまざまな世代の人と話す機会が増えた。
・高齢者宅への配付時に元気な顔が見れ、安否確認ができて良い。

からだ・こころ・つながりの健康づくりができる活動
町では、「からだ」「こころ」「つながり」の3つの健康による「さすけねえわ（輪）」の健康づくりを推進しています。昨年度、協力員を対象に実施したアンケートでは、「つながり」の健康に関する回答が多く見受けられました。協力員の活動は、町民の健康づくりだけでなく、自分自身の健康づくりにもつながっていると言えます。

にしあいつ物語 100 選 夏の特別編

毎月、西会津に伝わる伝説や民話などを紹介している「にしあいつ物語 100 選」。

平成 29 年 5 月号から始まったこのコーナーは、今では 50 話を超えました。

今月号では、夏の特別編と題し、西会津に伝わる怖い昔話を厳選し紹介します。

〔参考文献『ふるさとの伝説』〕

化け燈籠（化け地蔵）

諏訪神社（野沢）の東に、長泉寺という寺があったと伝えられていますが、いつの時代にあったのか、詳しいことは分かっていません。

その長泉寺があった頃の話です。この寺の入口が越後街道に面していて、そこに六地藏が建っていました。竿石の上に燈籠のような六角の面に六地藏を刻んだ火伏型の石が乗り、一見、燈籠風ですが、昔の地元の人たちからは「化け燈籠（化け地蔵）」として恐れられていたとのこと。それにはこんな話が残っています。

昔、越後国のある大名が参勤交代で江戸に上る折、野沢で一泊した大名行列が威儀正して町外れのこの辺を通りかかりました。そうしたところ、一人の男が急ぎのためか警蹕（大名などが通行する時に人々に声をかけて注意すること）の音が聞こえなかったらしく、そのまま往来を急ぎ足で歩いているのを見咎められしまい、供先を汚したと捕らえられて無礼討ちされてしまいました。

思わぬ出来事に夫を失った妻は、世をはかなみ、間もなく 4 人の子供と共に街道下を流れる大槻川に身投げして、夫の後を追いました。それを哀れんだ里人たちがこの親子の霊を供養して、その手討ちされた場所に六地藏を建立しました。

しかし、この地蔵供養塔が建って間もなく、夜ごとにここを通る旅人は妖怪変化に悩まされ、大いに恐れられました。ある時、一人の屈強な飛脚がここを通りかかった際、突然火の玉小僧が前を塞いで進むことができず、その飛脚はその場で道中差（護身用の脇差）を引き抜き、切りつけたところ、カツンという音とともに火の玉小僧は消え、元の暗闇に戻りました。

翌朝、倒れていた地蔵を見つけた地元の人たちが立て直してみたところ、竿石の肩あたりに太刀傷が残っていました。それからというもの、ぱったりと地蔵の妖怪の出現は止んだといひます。

里人たちは、哀れな親子 6 人の怨霊が六地藏に宿り、旅人たちに通行の害をなしたのだらうと語り合いました。六地藏は、現在も遍照寺（野沢）の入口に建立されています。



遍照時の入口にある六地藏（写真中央）



赤子沼（百戸沼）

台倉山と木地夜鷹山に囲まれたところに百戸沼という沼があります。ある説では、「赤子沼」が本当だとも言われています。この理由は安土桃山時代から江戸時代にかけての慶長年間に、黒沢にあった“鈍子岩鉾山”が全盛時代までさかのぼります。

そもそも黒沢の鉾山が“鈍子岩鉾山”と呼ばれた由来には次のような話があります。

ある日、山菜を取りに行った村の老人が、草間に金襴緞子※のようにピカピカと光る岩を見つけました。これを掘ってみたところ、まさしく金であったことから、こう呼ばれるようになったと言われている。

この金山が会津藩の主導によって大々的に掘り始められると、各地からたくさんの人夫が集まってきて働くようになり、鉾山周辺はたいへん賑わいました。

ところが、多くの人夫を抱え過ぎたため、彼らの住む家が必要になりました。山あいのため土地がないことと、仕事の辛さから人夫が逃げ出すのを防ぐ意味もあって、大滝集落から奥に入ったところの沼がある辺りの平地に、100 戸ほどの小屋を建て、人夫をそこに住ませたのです。

この人夫小屋には多くの飯炊女が働いていましたが、その中に大滝集落から通っていた娘がいました。美しい娘で、若い人夫たちが言い寄るのですが、娘は一向に相手にすることなく甲斐甲斐しく働いていました。

そのうち、1 人の人夫がある春の夕方、その娘の帰りを待ち伏せて、無理矢理に乱暴しました。その数ヵ月後、不幸にもその男の子を身籠った娘は、月が満ちて赤ん坊を産み落とすと、そのまま意を決して、赤ん坊を抱いたまま百戸沼に身を投げて自ら命を絶ってしまいました。このことが知れ渡ると、娘に乱暴した男の名も広がってしまい、男はいたたまれずに夜に紛れて逃げてしまいました。

そんなことがあった翌年の夏の夕方、その沼から赤子の声が山にこだまして激しく聞こえたといひます。小屋の人夫たちは「沼に沈んだ赤子が泣くのだ」と言って恐れ、それからはその沼を「赤子沼」と呼んだとのこと。



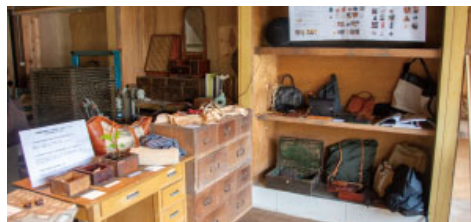
現在の百戸沼

※金襴緞子 … 「金襴（きんらん）」とは、金糸や金箔を用いて柄を織り出した黄金に輝く最高位の織物、「緞子（どんす）」とは、金襴と並ぶ最高位の絹の紋織物を意味します。そのことから金襴緞子とは、「華やかでぜいたくな美しい織物」を意味します。

ものづくりの新たな拠点が生 町内に靴工房がオープン！

6月24日、地域おこし協力隊で靴職人の片岡美菜さんが野沢本町に靴工房「やまあみ靴製作所」をオープンしました。

片岡さんは昨年8月に移住して以降、協力隊として活動しながら、工房の整備など行ってきました。今後は、古布やイノシシなどの害獣の皮を活用して靴などの革製品の製作に取り組んでいくほか、革製品作りを体験するワークショップなども開催していく予定です。詳しくは右記QRコードからホームページを確認ください。



漉いた和紙は卒業証書に 西高の地域探求授業で和紙作り

西会津高校の3年生が地域おこし協力隊の滝澤徹也さんの工房を訪れ、出ヶ原和紙の歴史について学習しました。説明を聞いた後は実際に和紙の原料である楮から皮を剥ぎ取り、ちりなどを除く工程を体験し、最後に一人ずつ和紙を漉き上げました。乾燥した和紙を手にした生徒は満足した表情を見せていました。完成した和紙は、来年3月の卒業式で渡される卒業証書の台紙になります。

西中生と芸術家の交流を生む アーティスト・イン・スクールが始まっています

地域おこし協力隊の西尾佳那さんと町出身で俳優の星善之さんが中心となり、「アーティスト・イン・スクール」の取り組みを西会津中学校で本年度から行っています。これは、町内を訪れているアーティストが学校に出向き、ワークショップや作品の公開制作・展示などを行うことで、生徒との交流や生徒がアートに触れる機会を提供する取り組みです。

現在は新型コロナウイルス感染症対策のため、校内での制作活動などを自粛していますが、作品の展示を通して西中生の皆さんが芸術に触れる機会をつくり出す活動が西尾さんらによって少しずつ進められています。



▲ 作品の展示について、学校側と打ち合わせをしている様子



放課後子ども教室 第1回休日活動 田んぼの生き物を探そう！

7月3日、放課後や休日に西会津小学校の児童たちがさまざまな体験活動を行う「放課後子ども教室」の第1回休日活動が野沢・安座地区で行われ、児童や保護者ら25人が参加しました。昨年に引き続き、JA会津よつば青年連盟西会津支部の皆さんの協力の下、一緒に田んぼの生き物を調査し、米作りや自然環境などについて学習しました。

児童たちは実際に田んぼに入り、泥の感触を楽しみながら、夢中になって水面をのぞき込み生き物を探していました。泥だらけになりながら、オタマジャクシやアメンボ、ヤゴなどを見つけ、捕まえた生き物たちを図鑑で調べて記録しました。

調査後は安座集会所に移動し、見つけた生き物をそれぞれ発表したり、同西会津支部の星敬介さんを講師に田んぼの役割を学んだりして理解を深めていました。

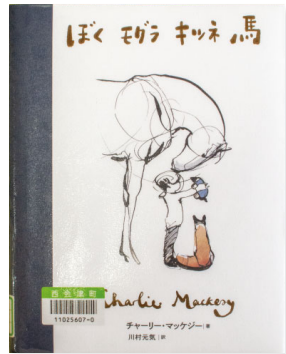


山の神を音楽や舞で表現 草木をまとして山のかみさま

大山祇神社の神楽殿で6月19日、草木をまとい、大山祇神社に祀られている神や神話を表現する「草木をまとして山のかみさま」が2年ぶりに開催されました。このイベントは西会津国際芸術村を中心に、有志によって行われており、神楽殿で披露された音楽や舞と草木をまとった人々により繰り広げられる幻想的な世界は、観覧者の皆さんを魅了していました。



西中図書館 新刊オススメ本



『ぼく モグラ キツネ 馬』
[チャーリー・マッケジー 著]
[川村 元気 訳]
飛鳥新社

少年とモグラ、キツネ、馬
の冒険と心の交流を美しいイ
ラストとともに描いたアート

絵本 "THE BOY, THE MOLE, THE FOX AND THE HORSE"
の日本語版です。

「じぶんにやさしくすることが、いちばんのやさしさ
なんだ。やさしくされるのをまつんじゃなくて、じぶんに
やさしくなればいいのさ。」

子どもから大人まで全ての人に寄り添う、シンプルで
深いメッセージ性のある言葉と、幻想的で美しいイラスト
が心に染みる絵本です。



『完全版「いつものパン」が
あなたを殺す』
[デイビッド・パールマター、
クリスティン・ロバーク 著]
[白澤 卓二 訳]
三笠書房

『カジュアルに楽しむ
手のひら盆栽』
[ピリ 著]
ブティック社



『スモールワールズ』
[一穂 ミチ 著]
講談社



『なぜ秀吉は』
[門井 慶喜 著]
毎日新聞出版



町民ギャラリー 出ヶ原和紙作り講座

町公民館では、地域文化を再生し、和紙の新たな可能性の発見を目的とした「出ヶ原和紙作り講座」を昨年度から開催しています。前月号に続き、本講座に参加した皆さんが自分で漉いた出ヶ原和紙を使って作成した作品を紹介します。

今日は、伊藤由美子さん（出ヶ原）の作品です。

作品によせて…

この作品に使用した和紙は、紙料液に「変わり糸」を混ぜてみました。どんな仕上がりになるのか、ドキドキしながら漉きました。

この和紙と約 200 年前の和紙を、先人たちの生活具「行灯」（昭和 20 年代に実際に使用していた物）に貼った作品です。

和紙を通して広がる優しい光に思いを馳せています…。



みんなで楽しく！はつらっスポーツ講座が開講

令和 3 年度高齢者教室「はつらっスポーツ講座」の開講式と第 1 回学習会を、6 月 17 日に開催しました。

本年度の「はつらっスポーツ講座」は、健康と仲間づくりを目的として 6 月から 3 月まで全 15 回行います。内容はグラウンドゴルフやカローリングのほか、パラリンピックの正式種目にもなっているボッチャを新たに設けました。

第 1 回学習会では、グラウンドゴルフをさゆり公園多目的広場で行いました。参加者が 60 人を超えたため、密を避けるために通常の 8 ホールを 16 ホールに増やして設置し、8 月に開催予定の町民グラウンドゴルフ大会の基準に則り、1 組 4 名以内で実施しました。

参加者は打数の少なさを競い、お互いのプレーに「良いところにいった」「惜しい」などと声を掛け合いながらゲームに熱中し、好プレーが飛び出すと歓声が上がっていました。



西会津町の六宿場を学ぶ

成人講座で歴史と自然の学習会を開催

公民館では、本年度から女性に限定していた女性講座を改め、男性の皆さんも参加できる「成人講座」を開催し、学習機会の拡大を図りました。

第 1 回は「西会津町の六宿場の謎」と題して、野沢・上野尻・下野尻・白坂・宝川・軽沢地区の歴史と自然についての学習会を開催しました。

まず 6 月 24 日、町文化財保護審議会副会長の田崎敬修さんを講師に公民館で開講式と現地研修前の学習会を行いました。各宿場の特徴や野沢宿と野尻宿の違い、「なぜ宿場がそこにできたのか？」などの謎に迫りながら、歴史について学びました。

続いて 7 月 1 日には、「野沢宿歴史探訪マップ」を参考にしながら、実際に野沢地区を歩いて宿場町の痕跡などを見学し、田崎さんから説明を受けていました。

▶ 6 月 24 日の学習会



▶ 7 月 1 日の現地研修



また、自然についての学習は、もりの案内人の齋藤和則さんからハルジオンとヒメジョンの見分け方、ネムノキ、オニグルミの花やイタドリ、クズなどの植物について話がありました。下野尻地区での学習では、「蟹沢」という地名の由来は、サワガニがたくさんいることからその名前が付き、今もサワガニがいるとの説明もありました。



▲ もりの案内人による自然についての学習



デジタルに関する疑問や悩み事を受け付けます デジタルよろず相談 開催中

5月に町役場に開設した「デジタルよろず相談室」が、まちなか再生拠点施設（旧野口燃料店）に場所を移して開催中です。開催日には、藤井靖史最高デジタル責任者や西名清蔵プロジェクト推進マネージャーが相談などに応じます。

8月は下記の日程で開催します。気軽にお越しください。

◆開催日

8月3日、10日、17日、24日、31日（毎週火曜日）

◆開催時間

午前10時～午後5時

〈問い合わせ先〉

企画情報課 デジタル戦略室 ☎45-4536



各社と連携し、官民共創のまちづくりへ デジタル戦略の推進に向けて連携協定を3件締結

夢に挑戦できる西会津の共創に向けたまちづくり連携協定

町では、セイコーエプソン株式会社（本社・長野県諏訪市）と「夢に挑戦できる西会津の共創に向けたまちづくり連携協定」を締結しました。

6月22日、町役場とセイコーエプソン広丘事業所（長野県塩尻市）を同社が持つ空間接続技術でつなぎリモートで協定締結式を行い、薄町長と吉田潤吉執行役員プリンティングソリューションズ事業本部長（写真右から4人目）が協定書に署名しました。

今後は本協定を基に、「夢に挑戦する人の支援」「交流人口・関係人口の創出」「子どもの教育及び健全育成、生涯学習の推進」「地域産業の振興」に連携して取り組み、将来にわたって持続可能なまちづくりを進めます。



農林業分野の活性化を目指して 農業公社設立に向けた検討会

担い手の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増大、有害鳥獣被害など、町の農業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。こうした農林業分野の課題解決や雇用の創出などを図ることを目的に「農業公社※」の設立に向けた検討会がスタートしました。

6月30日に開催された第1回検討会には、町内の農業経営者や認定農業者など関係者が出席し、町の現状・課題や、他市町村での事例を基に意見交換が行われました。



※市町村や農協、農業者団体などが出資し、農林業関連の業務を行う組織。事業内容は、農作業の受託、農産物の加工・販売、森林の維持などを担う。

犯罪や非行のない安全・安心な明るい地域社会を築くために 社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達

社会を明るくする運動とは、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くために法務省が推進している全国的な運動です。

6月24日、第71回社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達が町で行われました。式では、西会津更生保護協議会の平野茂穂会長（写真左）より内閣総理大臣メッセージが、西会津更生保護女性会の五十嵐照子会長より福島県知事メッセージが薄町長へそれぞれ伝達されました。伝達を受けた薄町長は「町としても一人一人を大切にす町政を進めていく。引き続き安全・安心なまちづくりにご協力いただきたい」とあいさつしました。



西会津町におけるデジタル戦略の推進に関する連携協定

町は、一般社団法人コード・フォー・ジャパン（東京都文京区）と「西会津町におけるデジタル戦略の推進に関する協定」を締結しました。協定締結式は6月24日に町役場で行われ、薄町長と関治之代表理事（写真左）が協定書に署名しました。

今後、町と（一社）コード・フォー・ジャパンは、町が今年度導入を計画するインターネット上で多様な意見を集め、議論を集約し、政策に結び付けることができる機能を持つ「町民参加型合意形成プラットフォーム」を構築し、町民と行政の協働・共創を推進していきます。



西会津町民バスの輸送サービス向上に向けた連携協定

7月2日に、町、会津乗合自動車株式会社、株式会社みちのりホールディングスの3者による「西会津町民バスの輸送サービス向上に向けた連携協定」を締結しました。

同日、町役場にてリモートで行われた協定締結式では、薄町長と佐藤俊材会津乗合自動車㈱代表取締役社長（写真左）と松本順㈱みちのりホールディングス代表取締役グループCEO（写真右）が協定書に署名しました。

3者は今後、AI（人工知能）が策定したルート・ダイヤの生成やスマートフォンなどでの乗車予約、標柱を置かない仮想バス停留所での乗降を実現し、バス利用者の利便性向上と運行の効率化を目指すほか、首都圏などとの交通アクセスの向上、多様な輸送サービスの検討・実証などにも取り組んでいきます。





☎ 45—4461
(二社)西会津ケーブルネット

〈問い合わせ先〉

夏の特番(にしいづニュースワイド)上半期ほか
詳しくはにしいづニュースワイドでお知らせします。
◆マイビデオ募集中!
夏のイベントや行事など、皆さんが撮影したビデオを募集しています。

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
8月の放送案内

お知らせ INFORMATION

基礎疾患のある人 64歳以下の人への 集団接種を開始

5月末から始まった高齢者への新型コロナウィルスワクチンの集団接種は7月末で終了しました。8月からは基礎疾患のある人や64歳以下の人を対象とした集団接種を開始し、10月中旬には終了する見込みです。



接種できる対象者には、順次、通知を発送しますので、しばらくお待ちください。

接種会場やスケジュールなどは町ホームページに掲載していますので確認してください。なお、かかりつけ医で接種するなど早急に接種券が必要な場合は郵送で対応しますので、町ワクチン接種相談窓口まで問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

町新型コロナウィルス
ワクチン接種相談窓口
☎ 45—2269

児童扶養手当等の 現況届の提出

児童扶養手当および特別児童扶養手当を受給している人は、年1回、受給資格の審査を受けるために現況届の提出が義務付けられています。対象となる人には8月中旬に関係書類を送付しますので、期日までに提出してください。現況届を提出しないと、8月以降の手当が受給できません。また、2年間届出をしないと資格を失うことになりま

すので、必ず提出してください。受給資格などの詳細は問い合わせください。

◆児童扶養手当

児童扶養手当Ⅱ18歳までの子どもを持つひとり親家庭などに支給されます。

〈提出・問い合わせ先〉

子育て支援センター(こゆりこども園内)
☎ 45—4332

戦没者慰霊と平和 祈念のため黙とう を捧げましょう

◆8月15日の終戦記念日に
サイレンを鳴らします
8月15日は、戦没者を追悼し、平和を祈念する日です。正午にサイレンを鳴らしますので、1分間の黙とうにご協力をお願いします。

◆原爆死没者の慰霊、平和
祈念の黙とうについて

昭和20年8月6日は広島市に、9日は長崎市に原爆が投下された日です。

両市では、死没者のご冥福と世界平和の実現を祈念して、次の時刻に記念式典が行われます。各家庭、職場などでも黙とうにご協力をお願いします。

8月6日(金) 午前8時15分
(広島原爆投下時刻)
8月9日(月) 午前11時2分
(長崎原爆投下時刻)

〈問い合わせ先〉

福祉介護課 福祉係
☎ 45—2214

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1 枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1 枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉

企画情報課 広報広聴係 ☎ 45—4536

全国土地改良事業功績者表彰

町土地改良区・渡部理事長が受賞

令和2年度全国水土里ネット表彰が発表され、町土地改良区の渡部修理事長(写真右)が全国土地改良事業功績者表彰を受賞しました。7月5日、渡部理事長が町役場を訪れ、薄町長に受賞を報告しました。

渡部理事長は昭和61年に町土地改良区の幹事に就任し、平成6年11月からは理事、平成26年11月から現在まで理事長として約35年にわたり、町内の農地の基盤整備などに尽力してきました。渡部理事長は受賞までを振り返り、「西会津の農業発展の一端を担うことができました。関係者の皆さんに感謝申し上げたい」と話していました。



2種目で県大会を制覇!

西高ボート部 全国の舞台へ

5月29日～30日に行われた福島県高等学校体育大会に西会津高校ボート部が出場し、女子シングルスカルの栗城愛里さん(2年)が初優勝、男子舵手付クオドルプルが15年ぶり2回目の優勝を果たしました。

6月14日、薄町長はボート部の皆さんから結果報告を受け、男子舵手付クオドルプルに出場した小柴



じょういちろうさん(3年・写真左から2人目)に激励金を贈りました。また、同種目に出場した菊地風詠さん(3年・写真右端)からは「コロナ禍によるプレッシャーやコンディション調整が大変でしたが、みんなで優勝できて良かった」と話がありました。全国大会は、8月16日から福井県で開催される予定です。

国境を越えた交流、これからも

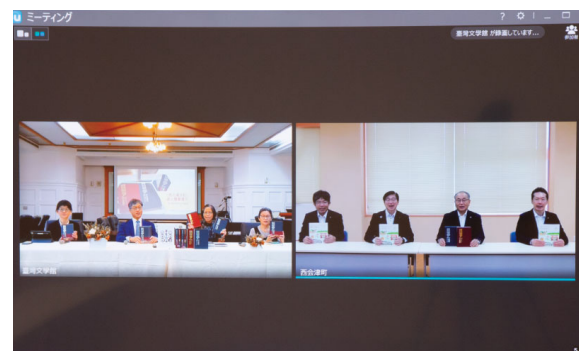
国立台湾文学館が町へ書籍を寄贈

7月6日、台湾の国立台湾文学館では、台湾文学史の発展に貢献した故 西川満氏(会津若松市出身)の書籍「西川満 日記集」を町と西会津国際芸術村に寄贈しました。

この日は、町役場と台湾をオンラインでつなぎ、リモートでの贈呈式が行われました。

町と台湾の交流は、西川氏の回顧展が平成30年に会津地方で開かれた時、台湾関係者が西会津国際芸術村を訪れたことがきっかけで続いています。

今回の寄贈を受け、町に寄贈された書籍は西会津中学校図書館に収蔵されたほか、西会津国際芸術村には西川氏の特設コーナーが設けられました。





介護職員初任者研修 受講生募集！

研修期間

10月4日（月）～12月15日（水）
（講義・演習・実習 130 時間、研修日数 24 日間）

募集定員 15 名

募集対象

西会津町・喜多方市・北塩原村に住所があり、心身ともに健康な人
（上記以外で受講を希望される人は、ご相談ください）

受講料

西会津町・喜多方市・北塩原村の人 11,600 円
（上記以外 36,600 円） ※テキスト代、実習時の保険料を含む。



▲町HPはこちら

募集締め切り
9月3日（金）

※研修会場は、町公民館です。（会場外での実習有り）
※申込書は、町役場福祉介護課、奥川支所、新郷連絡所にあります。
また、町ホームページからもダウンロードできます。

〈申込み・問い合わせ先〉 福祉介護課 福祉係 ☎ 45-2214

夏季を迎え、水道水を使用する機会が多くなります。水道水の大量使用は、浄水施設に大きな負担となります。水は大切な資源です。無理のない範囲で節水にご協力をお願いします。

節水にご協力をお願いします

建設水道課 上下水道係
☎ 45-4534

〈問い合わせ先〉

◎メーターボックスの上の物を置かない（草木などがあれば除草する）
◎メーターボックスの中をきれいに保つ（土砂などがあれば撤去する）

水道のメーター検針は、毎月20日～22日に検針員が検針しています。検針員が検針しやすいよう、次のことにご協力をお願いします。

水道メーター
検針時のお願い

・照明
こまめに消灯する、LED電球に取り替える など
・テレビ
視聴しない時は消す、部屋の明るさに応じて画面の明るさを変える など

・エアコン
冷房の設定温度は28度を目安にする、外出時にカーテンを閉める、軽装で過ごす など

・冷蔵庫
常温保存できる食品は入れない、食品をたくさん入れ過ぎない など

・家庭でできる取り組み
ネに取り組みましょう。

・省エネに
取り組みましょう

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

・炊飯器
長く保温せず、容器に移し食べる分を電子レンジで温める など

・トイレ
温水洗浄や便座の設定を「切」にする など

・照明
不要な照明は消す、LED電球に取り替える など

・電気ポット
省エネモードにする、使わないときは電源を切る など

・OA機器
長時間使用しない場合はスタンバイモードにする

・エアコン
人がいない場所の冷房は消す、フィルターをこまめに清掃する、軽装で過ごす など

〈問い合わせ先〉
建設水道課 管理係
☎ 45-4530



▶トラクター
装着型



▶自走式
草刈り機

町では、自治区で行う生活道路の除草作業に対し、次のような支援を実施しています。いずれも申請が必要となりますので、詳しくは左記まで問い合わせください。

◆支援内容

- トラクター装着型草刈り機の無償貸与
- 自走式草刈り機の無償貸与
- 草刈り機械用混合油などの無償交付（1回10リットル・年2回まで）

除草作業を
支援します

〈問い合わせ先〉
農林振興課 林政係
☎ 45-4531

◆各日程と会場

種目	実施日	会場
初心者講習	9月4日（土）	福島県青少年会館 （福島市）
	11月13日（土）	
狩猟免許試験	9月19日（日）	
	11月27日（土）	



県では、毎年狩猟免許試験を実施しています。初心者講習を受講後、狩猟免許試験を受けることができます。日程は左記のとおりです。興味のある人は、早めに町農林振興課林政係まで問い合わせください。

福島県狩猟免許
試験のお知らせ

町では、新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ個人消費の回復と町内経済の活性化を図るため、商品券の第3弾として、5月10日より町民一人当たり5000円の商

西会津町消費
回復商品券
の受領について

農林振興課
農政係
☎ 45-4531



〈問い合わせ先〉

今年度も、米のモニタリング検査を実施します。検査は、旧市町村ごとに実施しますので、結果が判明するまでは米の出荷・販売・無償譲渡などを控えるようお願いいたします。なお、検査結果は県ホームページのほか、ケーブルテレビでも随時更新します。

米のモニタリング
検査に伴う出荷・
販売自粛のお願い

◆受領期間
8月31日（火）まで

〈問い合わせ先〉
商工観光課 商工観光係
☎ 45-2213

◆受領場所・時間
町役場商工観光課窓口
午前8時30分～午後5時15分
（土日祝日を除く）

◆対象者
令和3年4月1日時点で町に住民票がある人

◆持参するもの
・役場からの通知書
・来庁者の身分証明書（運転免許証、健康保険証など）
・印鑑
・受領書
・委任状（代理受領の場合）
※本人、代理人の押印が必要

品券を配付しました。長期間不在、居所不明などの人については、商品券を商工観光課でお預かりしています。該当者には役場から通知を送りますので、左記のとおり受領するようお願いいたします。

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

◆大きさ 1 枠当たり縦 4.0 cm × 横 8.5 cm
◆掲載料 1 枠当たり 5,000 円 / 月

〈問い合わせ先〉
企画情報課 広報広聴係 ☎ 45-4536



【粗大ごみの収集日程】

月日	時間	収集場所
8月23日 (月)	8:30 - 9:10	原町町営駐車場
	9:25 - 9:40	青坂旧集会所前
	9:50 - 10:00	程窪屯所前
	10:15 - 10:30	芹沼ごみ収集所
	13:00 - 13:15	小杉山：田崎宗作氏宅前
	13:30 - 13:45	山口集会所前
	14:00 - 14:25	さゆりが丘ごみ収集所
8月24日 (火)	14:30 - 15:00	林業研修センター
	8:30 - 9:10	西会津交番裏駐車場
	9:15 - 9:30	たかはし桜公園前(青友ホール側)
	9:45 - 10:00	樟山：旧高橋商店前町道
	10:10 - 10:20	滑沢屯所前
	10:30 - 10:45	戸中屯所前
	13:00 - 13:30	野沢体育館隣空き地
	13:50 - 14:00	井谷お宮前
	14:15 - 14:25	原屯所前
	14:35 - 14:45	小清水屯所前
	14:55 - 15:10	荒木屯所前
8月30日 (月)	8:30 - 9:10	本町：遍照寺境内
	9:20 - 9:30	中野自治区入口
	9:40 - 9:50	四岐ごみ収集所
	10:10 - 10:20	熊沢入口
	13:00 - 13:10	塩喰：清野忠弘氏宅前
	13:20 - 13:30	牧お宮前
	13:50 - 14:00	端村地藏様前
	14:10 - 14:30	旧群岡小学校向かい
	14:35 - 15:00	旧群岡中学校体育館前
8月31日 (火)	8:30 - 8:50	旧奥川支所
	9:00 - 9:10	小屋屯所前
	9:20 - 9:35	宮野お宮前
	10:00 - 10:15	出戸屯所前
	13:00 - 13:15	中ノ沢集会所前
	13:25 - 13:35	塩地藏様前
	13:40 - 13:55	向原：新奥川橋手前
	14:00 - 14:10	新町道目分かれ
	14:15 - 14:25	旧奥川中学校校入口
	14:40 - 14:50	旧大舟沢季節分校前

◆**無料で取り扱うもの**
タンス、茶棚、本棚、テーブル、机、イス、こたつ、ふとん乾燥機、掃除機、ステレオ、ミシン、自転車、三輪車、一輪車、オルガン、エレキトーン、鏡台、チャイルドシート、スノーダンプ、家庭用ガス湯沸かし器、ストーブ(灯油を抜いたもの)、応接セット(パネを抜いたもの) など

◆**有料で取り扱うもの**
バイク、農機具、トタン、鉄くず、針金類、スプリング、ドラム缶、ボイラー、バッテリー、金庫類、タイヤ、タイヤチェーン、モーター類、ビニールシート、ビニールトンネル、肥料袋、苗箱、廃油、揚水ポンプ、風呂釜、給湯器、ステンレス風呂桶、サイディング など

【有料の場合の料金】	◎ボイラー	◎田植機	◎風呂釜	◎廃油	◎草刈り機	◎肥料袋	◎ビニールトンネル	◎苗箱
	5000円/台	2000円/台	1000円/台	2000円/缶	700円/台	200円/誌	200円/誌	200円/誌

※料金は一例で、表示は税抜きです。



◆**注意**
◎必ず指定された時間内に出示してください。
◎個人が出す粗大ごみを回収します。ので、事業活動により発生したごみは出さないとください。
◎粗大ごみを持ち込んだ方は、回収の際に立ち会いをお願いし、回収できない場合や、有料ごみの支払い等が必要な場合があります(めです)。
◎耕うん機、洗面台などの大きなものは事前に町民税務課へお問い合わせ先へ。

◆**次のものは収集しないので出さないでください**
エアコン、テレビ、洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵庫、パソコン、
町民税務課 町民生活係
☎ 45-2215

初心者大歓迎 自治区の集会所で「デジタル教室」を開催しませんか？

町では、今年3月に策定した「西会津町デジタル戦略」に基づき、町のデジタル化に向け、さまざまな取り組みを進めています。町民の皆さんにも「デジタル」を知って、身近に感じてもらえるように、自治区の集会所に出向いて「デジタル教室」を開催します。



▲タブレット端末

デジタル機器に「触れる」「操作する」「楽しく体験する」



デジタル教室では、「デジタル」に関する説明のほか、実際にデジタル機器(タブレット端末)に触れ、電源の入れ方などの基本的な操作から、さまざまな使い方を紹介します。(1回90分程度を予定)

◆開催申し込みについて

随時、申し込みを受け付けています。開催を希望する自治区は、必要事項を記入し申込書を提出してください。日程などについては個別に調整します。ほかにも不明な点などがありましたら、気軽に問い合わせください。

◆新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染防止のため、会場での体温測定、手指消毒、マスクの着用などに協力をお願いします。

〈申込み・問い合わせ先〉 企画情報課 デジタル戦略室 ☎ 45-4536

令和3年度敬老会 開催中止のお知らせ

令和3年度西会津町敬老会は、町内における新型コロナウイルス感染拡大防止を図り、招待者の皆さんの健康と安全を第一に考え、昨年に引き続き開催中止となりました。

なお、喜寿・米寿・白寿・金婚を迎えられる皆さんへの記念品は、後日お届けする予定です。お届け日については別途お知らせします。

〈問い合わせ先〉

福祉介護課 福祉係 ☎ 45-2214

空き家バンクに登録しませんか？

空き家になってしまった家を売ったり貸したりすることに関心はありませんか？

空き家の活用方法としては、売却する、賃貸物件として貸し出すなどの方法があります。町では、空き家バンクを運用しており、物件の情報は町ホームページなどに掲載しています。

家屋は居住者がいなくなると、すぐに劣化し始めます。空き家になった後でも早めの行動が重要です。年数が経過するにつれて利活用が難しくなり、老朽化が進むと危険な空き家となる可能性があります。

空き家の所有者に対する補助金として、改修、清掃、登記相続などの補助もありますので相談ください。

〈相談・問い合わせ先〉

商工観光課 商工観光係 ☎ 45-2213

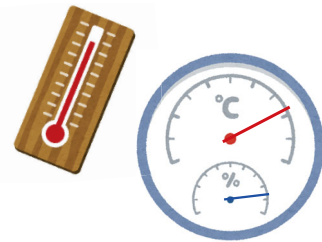




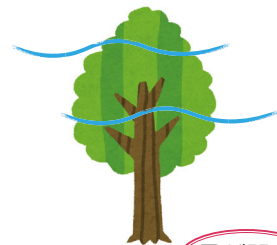
- ◎ 喉が乾く前に、こまめに水分補給を！
- ◎ エアコンや扇風機を上手に使う！
- ◎ 外出する時は、涼しい服装で、日傘や帽子を忘れずに！

熱中症予防のポイント
熱中症は、屋外だけでなく室内や夜間でも発生しており、常に注意が必要です。熱中症を予防するため、次のことに気をつけましょう。

／ こんな日は熱中症に注意！ ／



気温や湿度が高い



風が弱い



急に暑くなった

熱中症警戒アラートの運用が始まりました
熱中症を予防しましょう
熱中症は誰にでも起こる可能性があり、最悪の場合は死に至ることもあります。気温や湿度が高い日は、熱中症を予防する行動をとることが大切です。

もしも熱中症になったら？



熱中症の症状には、めまい、立ちくらみ、汗が止まらない、頭痛、吐き気、倦怠感などの症状があります。熱中症の症状がある場合は、塩分の含まれている経口補水液やスポーツドリンクで水分補給をしましょう。
症状がよくならない場合は医療機関を受診してください。意識障害を起こして呼びかけに応じない場合は、すぐに救急車を呼びましょう。

熱中症警戒アラートとは

気温、湿度などが高く熱中症の危険が極めて高いと予想された日は、前日の夕方および当日早朝に環境省と気象庁から「熱中症警戒アラート」が発表されます。
発表された日は、午前8時

今月のさすけねえ輪実践者

柴崎グラウンドゴルフ愛好会は、昨年6月に発足し、柴崎自治区周辺に住む15人が毎週土曜日と日曜日に活動しています。

グラウンドゴルフは個人競技のため、参加人数に関係なく行うことができ、その日のグラウンドの状況によりボールの転がり方が異なるため、毎回得点が変わるのが面白いところだそうです。



防災行政無線の内容はケーブルテレビでもほぼ同時に流れます！

30分頃に防災行政無線で町内にお知らせします。
発表があった日は、外での運動や農作業は自粛し、エアコンや扇風機を使用した涼しい場所ですぐととも、こまめな水分補給を心掛けましょう。

月1〜2回は景品付きのコンペを開催しており、得点を競い合い、とても盛り上がりです。そのため、普段の練習も向上心を持って取り組んでいるそうです。
頭も体も使い「からだの健康」に、毎週末の楽しみがあることが「こころの健康」に、毎週顔を合わせ交流することで「つながりの健康」になっています。



皆さんこんにちは！
地域おこし協力隊の池田です。
今月の集落支援だよりでは、百万遍や町の食文化、私の専門である文化人類学の視点から見た「伝統」の捉え方を紹介します。



地域おこし協力隊 集落支援担当
池田 潤 隊員

町内の「百万遍」

6月号では、西会津と私の故郷、島根県出雲地方の文化の共通点について紹介しました。秋葉さん・愛宕さん、歳の神や氷川神社、大山祇命の信仰に関し書きましたが、それ以外にも町内の各集落で受け継がれている「地域文化」と呼ばれるものには、さまざまなものがあります。

例えば、2月に「百万遍」を実施される集落もあるかと思えます。今年2月上旬に、群岡・屋敷集落からの誘いを受け、私も百万遍を体験しました。この百万遍は「なんまいだ」と何回も唱えながら、長さが5層以上はある大きな数珠を10人ほどの人数で回していくものでしたが、かつては町内各地の集落にて受け継がれていたこと、また大きな数珠を各集落が共同管理されていたことに驚きました。

この百万遍に準ずる集落ぐみでの行事は私の地元にはもう残っており、唯一、あのお寺にて同様の行事が2月

西会津の食文化

このままでは主に生活と密着した「信仰」に関し書きましたが、「文化」には信仰以外にも、食なども含まれます。今年の正月、「こづゆ」をもらい食べました。「1食分で少ないから気にしないで」ともらったのですが、実際食べ



屋敷集落での百万遍の様子

「伝統」とは

文化人類学の世界では、『伝統』はかつての姿そのままではなく、時代の変化に合わせて変わることが普通に発生し、それは悪いこととは限りません。例えば、たたら製鉄はかつて女人禁制でしたが、現在は観光対応や研修など



会津の郷土料理 こづゆ

てみると、ホタテの貝柱やタケノコ、野菜がたっぷり入っていて意外にボリュームがあったことを思い出します。
西会津は海から離れた場所ですが、こづゆのホタテ、身欠きニシンなど、この地で海の幸をおいしくいただくという先人の想いを感じました。

で、女性もたら製鉄で活躍しています。
このことを日本各地の地域づくりの場で考えてみると、例えば「地域の運動会や防災訓練が、役員の負担が大き過ぎて両方の維持ができない」という問題に活用ができるかもしれません。昔から行われている「伝統ある運動会」を、「実は変えて良いもの」と捉えれば、種目を「防災頭巾早かぶり競争」など防災訓練と融合させ、地域の行事負担を減らすことも考えられそうです。
またお祭りも、現在日本各地における各集落・地域にてその維持が困難になっているます。しかしお祭りの起源が、秋の収穫祭を通じた農村社会の結び付きの維持だと考えると、現代社会において、これまでの形にこだわるあまり関係する人が減少するのは、本末転倒かもしれません。
例えば、平日開催から休日開催とし参加者を確保することも考えられ、このように西会津の今に即した変容も、今後考えられるかもしれません。

戸籍の窓口

(6月受付分)

■ まちの人口

	7月1日現在	(前月比)
人 口	5, 8 9 5 人	(- 1 7 人)
男	2, 8 6 4 人	(- 1 0 人)
女	3, 0 3 1 人	(- 7 人)
世 帯	2, 5 5 9 世帯	(- 4 世帯)

■ ご結婚おめでとう

貝沼 和樹	上野尻
栗野 翔子	北塩原村

■ お悔やみ申し上げます

渡部 淑子 (92)	真太郎 祖母	4町内
伊藤 要司 (93)	要一郎 父	堀越
伊藤 純一 (49)	翔太 父	堀越
目黒 正 (80)	正一 父	松尾
高橋 スイ子 (88)	光雄 母	山口
齋藤 アキ子 (104)	悟 母	上野尻
土田 欣一 (92)	二瓶 叔父	上野尻
塚原 勇 (89)	慶一 父	下野尻
佐藤 ハルエ (99)	章 母	下野尻
江川 直政 (97)	直治 父	屋敷
薄 彦次 (92)	敏彦 父	樟山



Dream

聞いて！わたしの夢



[2年・文化部 部長]

いとう きあん
伊藤 妃杏 さん

◆ 私の夢——

私は、将来なりたい職業はまだ決まっていますが、人の役に立つような、多くの人を笑顔にできるような人になりたいです。そう思ったきっかけは、生活の中で人の役に立つことをすると感謝され、それをした自分もされた人も自然と笑顔になれるからです。

◆ 努力していること——

何事も前向きに考えたり、積極的に話しかけたりしています。

◆ 未来の自分に一言——

自分のやりたいことができていますか？
毎日笑顔を絶やさず、一日一日を楽しんでください。

Person

町民バトンタッチ

まつざき こうや
松崎 好也 さん [西原]

◆ 趣味は？

プチグルメ旅

◆ 特技は？

ものまね（動物など）

◆ 熱中していることは？

ドライブ、矢沢永吉、ゴジラ

◆ 自分を一言で表現すると？

一生青春

◆ あなたのモットーは？

偉くなくても正しく生きる

◆ 最近感動したことは？

孫が3人になったこと（しかも今年だけで2人）

◆ これからやってみたいことは？

日本全国の旅（特に四国）

◆ 次の方を紹介してください

S・Sさん

とっておきの物は？

ゴジラとフェアレディZ

ゴジラは子供の頃からの憧れでヒーローです。フェアレディZは色が似ているので「フェラーリ」と呼んでいます（笑）



Column

協力隊リレーコラム



いのうえ まなみ
井上 愛海 隊員

埼玉県出身。埼玉女子短期大学卒業。エアライン専門ゼミで、安座自治区のおとめゆり保護活動に携わる。

埼玉県の新卒、20歳。西会津町に就職しました。初めまして！5月から地域おこし協力隊として、西会津町ケーブルテレビで番組制作やアナウンサーをしています、井上愛海です。

学生時代は航空業界について学びながら、元々興味のあった東北復興支援活動をしていました。その中で西会津町と出会い、安座自治区のおとめゆりやそれを守り育てる人々の想い、町の皆さんの人柄などを知っていくうちにどんどん西会津町に惹かれていきました。コロナ禍で町での活動が出来なくても、私は町民の皆さんと心の距離を近づけることにやりがいを持って活動を続けていきました。「もっと西会津町を知りたい、町民の皆さんに会いたい」、でももうすぐ大学は卒業。就職したら町との関係は終わってしまうのだろうか…と悩んでいた時、担任であり西会津町と出会わせてくれた恩師から、地域おこし協力隊の存在を紹介していただき、すぐに応募を決めました。

これからは地域おこし協力隊兼アナウンサーとして、町民の皆さんにニュースと笑顔をお届けします！よろしくお願いします！

みんなのひろば



長谷川 正さん(7月号)
からメッセージ

また一緒にゴルフに行きましょう。



多くの信者を大山祇神社に導いた道標

大山祇神社参拝の仕方は時代と共に変化してきましたが、自動車が登場するまではもっぱら徒歩でした。その参拝者が道に迷わず大山祇神社へ行けるように導いたのが道標でした。現在はその役目を終え、路傍にひっそりと建っている道標を紹介します。



①若松に向かう越後街道は芹沼村に近づく、安座川を渡って野沢宿に入る道と芹沼村に入る道の分岐点にさしかかります。現在、その分岐点に朽ちて割れた道標があって読み取れる文字は、「元治元子」「祇」「従是直通」「一里半余」「北越水原」「講中」「吉日」です。まちがって野沢宿に入らずに安座川沿いに進むように水原講中が建立した道標と思われます。

②堀越村を通過し牧村端を通過して中野川方向に進むとすぐに道標が道脇に建っています。文字は「向 右さくば・左大山神社」で、現在は土中ですがこの文字の下に「道」「上野尻村斎藤新伍」という文字があるそうです。道標の位置が昔のままですと中野川の方に道があるということになるのですが、川を渡ったのか左岸沿いに進んだのかは不明です。



③原町の丸井ショッピングセンター脇の道向かいの私有地に「大正二年」「大山祇（下部は土中）」と刻まれた道標がありますが、この道を下った辺りに埋没していたのが道路工事の時見つかったそうです。大正2年（1913）は岩越鉄道が野沢まで開通した年ですので、参拝者は野沢までは汽車を使い、駅からは徒歩で大山祇神社に向かうようになったため、道の分岐に建てた道標だったのでしょう。



④上野尻の西光寺を過ぎて芹沼村に向かう田の畔に「万延元年 大山祇神社参道」（万延元年＝1860年）の道標があったそうですが、圃場整備の折、行方不明になりました。

今月の表紙

今回は、こゆりこども園のプール遊びの時間にお邪魔しました。この日の町内の気温は30度を超え、最高のプール日和に。園児たちは、水鉄砲で遊んだり水を掛け合ったりして、夏の水遊びを楽しんでいました。



編集後記

皆さんは、「夏」と言えば何を思い浮かべますか？

夏っぽい企画を考えたいと思い、「にしあいづ物語100選夏の特別編」を企画してみました。レイアウトも雰囲気を変え、掲載作品もいくつかの候補の中から選ばせてもらいました。町にまつわる怪談・奇談がある！という方はぜひお寄せください。（秦）